なんさい

NO. 285

2月号

2020 FEBRUARY

トップニュース 第15回JA南彩うまい米づくりコンテスト結果について

特　集 創造的自己改革への実践

JA南彩 | 検索 URL:https://www.ja-nansai.or.jp

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。

地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク
JA南彩

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

2020
2
vol.285

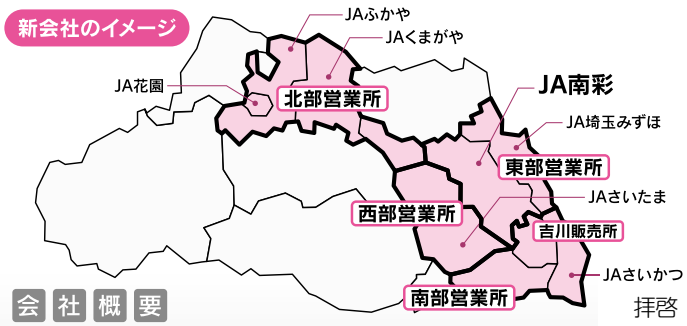
CONTENTS

表紙の紹介…… 2
トップニュース
　うまい米づくりコンテスト結果… 3
カメラニュース…… 4・5
特集
　創造的自己改革への実践…… 6・7
みんなの広場…… 8・9
営農情報…… 10・11
お知らせ…… 12・13・14・15
書道・作文・図画　コンクール
　受賞作品紹介…… 16

JAクミアイプロパンをご利用の皆様へ

JAのLPガス事業は令和2年4月1日から JAエネルギー埼玉に移管します。

新会社のイメージ



会社概要

1.会社名	株式会社JAエネルギー埼玉
2.出資者	JAさいたま　JAくまがや　JAふかや　JA花園 JA南彩　JA埼玉みずほ　JAさいかつ　JA全農
3.本　社	埼玉県川越市大字寺井214－1 （JA全農さいたま西部総合センター内）
4.営業所	東部営業所（久喜市）　西部営業所（川越市） 南部営業所（川口市）　吉川販売所（吉川市） 北部営業所（熊谷市）
5.資本金	2億1,550万円

JA南彩ガスセンター

事業移管先　**株式会社JAエネルギー埼玉 東部営業所**
住　所　埼玉県久喜市樋ノ口15-1
営業時間　（平日8:45～17:00）のお問い合わせ
0120-780-670
営業時間外　（夜間・休日 等）のお問い合わせ
0120-182-571
取扱品目　LPガス ガス機器 住宅設備機器　JAでんき

組合員・LPガス利用者の皆様

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素はＪＡ－ＬＰガスをご利用いただき、ありがとうございます。

このたび当組合では、組合員・ＬＰガス利用者の皆様にご満足をいただけるサービスの提供をはかるため、県内ＪＡとJA全農との共同出資によるＬＰガス専門会社を設立し、当組合の関連会社として位置付け、令和２年４月１日をもって新会社にＬＰガス事業を移管することとしました。

今後ともＬＰガス専門会社として安全・安心な供給体制で、皆様のご期待に沿うべく努めて参る所存でございます。　敬具

令和２年２月吉日

南彩農業協同組合
代表理事組合長　中野　榮一

令和元年度 第15回JA南彩うまい米づくりコンテスト結果について

1．今年度の出品点数と食味値

皆さまのご協力をいただきありがとうございました。地区ごとの出品点数は下記の表のとおりでした。

地区別出品点数

品種＼地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲	計
コシヒカリ	8	１２	1	6	9	5	1	４２
彩のかがやき	1	2	1	1	5	3	2	１５
彩のきずな	1	5	2	4	6	4		２２
合　　計	１０	１９	4	１１	２０	１２	3	７９

令和元年産の稲作は、７月下旬の梅雨明け以降、出穂期から登熟、収穫期にわたり気温が平年に比べてかなり上回った影響や９月、１０月の台風による倒伏や浸水、収穫の遅れが見られました。全般的に作柄・品質はともに平年を下回りましたが、暑さに強い特性を発揮した彩のきずなは１等米が９０％以上でした。

出品米の品種ごとの食味値は、皆さまの適切な栽培管理により、食味分析計による平均「コシヒカリ：８０.０」、「彩のかがやき：７９.７」、「彩のきずな：７５.５」とうまい米づくりへのご努力が伺われました。

2．最優秀賞受賞者

各賞は、出品米「コシヒカリ：４２点」、「彩のかがやき：１５点」、「彩のきずな：２２点」を食味分析計により計測し、適正水分（１４.０％～１５.０％）内の品種ごと上位３名を決め、コシヒカリの部で蓮田の斎藤俊夫さん、彩のかがやきの部・彩のきずなの部で白岡の小山昭男さんが最優秀賞を受賞いたしました。

また、優秀賞、優良賞は以下のとおりです。

受賞者名

各賞＼部	コシヒカリの部		彩のかがやきの部		彩のきずなの部	
	氏　名	地　区	氏　名	地　区	氏　名	地　区
最優秀賞	斎藤　俊夫　様	蓮　田	小山　昭男　様	白　岡	小山　昭男　様	白　岡
優　秀　賞	絵野沢　清　様	岩　槻	折原　健二　様	久　喜	石塚　良一　様	白　岡
優　良　賞	岩井　清司　様	春日部	大橋　啓司　様	白　岡	斎藤　俊夫　様	蓮　田

3．良食味米の生産

最近の気象は変動が大きく、気温も高温化傾向にあり、安定的な米生産に向けた水稲の栽培管理がうまい米づくりの基本となります。天候に負けない米づくりのポイントは、稲の体力を維持して夏バテを防ぐこと。

①**「堆肥で土づくり」**：地力窒素の供給力を高め、生育後半の肥料切れを補う。

②**「耕深１５ｃｍの確保」**：生育を支える根域を拡げ、高温への抵抗力をつける。

③**「中干しと間断かん水」**：過剰な分けつを防ぎ、健全な根を育てる。高温時は、夜間入水で涼しく。穂ばらみ～開花時期の間は、湛水で花粉の能力や受粉籾の発達を健全に保つ。

④**「葉色による追肥」**：籾数の退化を防ぎ、籾の充実で整粒の向上。基肥一発でも高温時には穂肥施用。追肥の遅れは稲の体力消耗と米の食味低下を招く。

⑤**「落水は遅く、早めの刈取り」**：早い落水で根が老化、粒張りの不足。高温時には早まる登熟、帯緑籾や積算気温で刈取時期を見極める。など、こうした管理の積み重ねが、良食味米の生産につながります。

暑さに強い品種「彩のきずな」への転換、「彩のかがやき」では出穂が８月下旬以降となるよう田植時期をずらすなども有効な高温障害対策となります。

ＪＡ南彩産良食味米の安定生産に向けて生産者の皆さまのご協力をお願い致します。

カメラニュース

地場野菜を使ったさいたま市学校給食統一献立

11月21日、さいたま市内の全ての市立小・中・中等教育・特別支援学校165校で、さいたま市内産の食材を活用した統一献立を行いました。さいたま市内産の食材への興味関心を高め、食を通じ地域への愛着を深めることが目的で、さいたま市教育委員会とさいたま市学校栄養士会、シェフクラブSAITAMAが連携し今年で2年目の取組みです。

カリフローレとコールラビを使った『さいたまカリフローレサラダ』やシェフクラブSAITAMAのシェフ達が『さいたまシェフズカレー』を提供してくれました。さいたま市立新和小学校5年生のクラスでは、同研究会の生産者2名が児童と会食し、サラダに使用されているヨーロッパ野菜の説明や、地産地消への思いを話しました。次々におかわりをする児童達からは「初めてみる野菜で驚いたけど、カレーもサラダもとてもおいしかった」と特別な給食に笑顔がこぼれていました。

埼玉県・家の光大会で表彰

11月28日、加須市の「むさしの村」で埼玉県家の光大会が開催されました。これはJA埼玉県中央会主催によるもので、県内JAの役職員や女性部員ら400名が出席し、「家の光」普及率優良JAの表彰や記事活用、女性組織活動優良事例体験発表などが行われました。

JA南彩は、①「家の光」普及率優良JA、②長期愛読者拡大実績JA、③「ちゃぐりん」8月号特別普及運動増部JA、④「家の光」12月・1月号特別普及運動セット普及優良JA、⑤「家の光図書」普及優良JA、⑥「家の光図書」記念品図書活用JAの6部門で表彰されました。第2部では、「介護予防は笑顔から！ごぼう健康体操」と題して、梁瀬寛氏を講師に迎え講演会が行われました。介護界のアイドルごぼう先生と健康体操シナプソロジーを行いました。

表彰を受ける中野榮一組合長（右）

女性部活動報告

12月12日 蓮田支部

農業者トレーニングセンターで、高温乾燥蒸気で栄養や旨味を逃さない簡単調理と題した料理教室を開き、14名が参加しました。エークック鍋を使用して年末年始料理を作りました。

11月30日 岩槻支部 新和地区

さいたま市内で家の光を用いた災害時対応の座談会を開き、9名が参加しました。近年、大規模災害が続けて発生していますので、いざという時の備えとして参加者一同活発な議論を行う意義のあるものとなりました。

毎年大盛況のいちご狩りスタート

1月6日から今年もいちご狩りが始まりました。今年は天候不順のため、いちごの生育が遅れており、菖蒲グリーンセンター横のいちごハウスでのいちご狩りは14日から開始されました。

メイン品種は「とちおとめ」と「やよいひめ」です。数は少ないのですが「あまりん」「かおりん」という品種もあります。高設栽培を導入しているので、小さいお子様も自分の目線で摘み取ることができ、ハウス内はバリアフリーで通路も広く、ベビーカーや車椅子でのご利用も可能になっています。土日祝日の混雑時やいちごの生育状況によっては、土耕栽培をしている近隣の契約農家へマイクロバスでご案内をしております。

いちご狩りは30分食べ放題で、5月下旬まで楽しめる予定です。甘くてジューシーな果肉を思う存分楽しめるのは今の時期だけです。是非一度足を運んでみてください。

JA南彩ウィンターキャンペーン2019 当選番号抽選会を行う

1月9日、JA南彩本店で役員による「JA南彩特別定期貯金」の厳正なる抽選会が行われました。

このキャンペーンは12月2日～30日にかけて「JA南彩特別定期貯金」の新規お預け入れ20万円につき一口の抽選権を付与し、当選品は菖蒲グリーンセンターでのいちご狩りペアチケット150本（300名）をプレゼントする企画で、キャンペーン終了前に30億円の枠が完売するほどの盛況ぶりでした。

当選番号は各支店に掲示されておりますので、ご確認ください。

抽選を行う中野榮一組合長

なんさい小町 活動報告

1月19日　県庁朝市（苺）

埼玉県庁で行われた県庁朝市に出店し、菖蒲産の苺（やよいひめ）を販売しました。毎回大好評の苺ですが、今回も売れ行きは好調で、あっという間に完売となりました。

1月18日　さいたま市岩槻区内量販店

岩槻の地元野菜フェアとして、生産者と一緒に販促活動を行いました。店頭に岩槻産の様々な野菜が並ぶ中、ブロッコリーの試食を行い、地場産野菜を多くの方にPRをすることができました。

⑤事業承継の支援に取組み	●組合員の経営全体の承継を総合的にサポートする支援、相談体制を構築します。	●事業承継の支援に取組み	●事業承継の提案や支援に取組みました	営農支援課
事業承継取組み16件	・支援準備	・事業承継取組み ４件	・事業承継提案中 ８件 ・事業承継開始2件	
⑥ア．取引条件に応じた弾力的な価格設定 （肥料53品目・農薬35品目、DB等）	●茎葉除草剤大型規格キャンペーンの取組み ●大口購入、自己取り奨励値引きの取組み ●化成肥料・水稲箱施用剤の低価格キャンペーンの取組み	●茎葉除草剤大型規格キャンペーン(6～9月) ●担い手直送規格農薬の取扱い ●農家いきいきキャンペーンの取組み	●茎葉除草剤大型規格キャンペーン(6～8月) 取扱実績396本	経済課
評価指標	・肥料43品目、農薬43品目に対し弾力的な価格の設定実施 ・担い手直送規格 551ha	・肥料45品目、農薬30品目 ・担い手直送規格 600ha	・肥料42品目、農薬17品目	
イ．PB肥料等の銘柄集約によるコスト引下げ	●高度化成肥料（14-14-14）等の銘柄集約の取組み	●引き続き高度化成等の集約銘柄の取扱いを実施 ●新たに水稲用ペースト肥料の銘柄集約の取組み	●引き続き高度化成等の集約銘柄の取扱いを実施 ●新たに水稲用ペースト肥料の銘柄集約の取組みについては対象品目が当ＪＡは取扱対象外の状況	経済課
評価指標	・３銘柄 15,186袋の取扱い	・４銘柄 16,500袋の取扱い	・現時点では１銘柄で 2,400袋	
⑦直売所における生産者の高齢化に伴う農産物の集荷対策	●現状は対応はしていない	●直売所の整備等も含め、生産者の高齢化による出荷減少を防ぐため、集荷対策を検討、実施をはかる	●蓮田、白岡直売所の閉店により11/1より実施予定	直販事業課
	・新規対策	・適宜対応	・ただし、集荷について車両を営業用に変更する必要があることが判明	

●「地域の活性化」への貢献

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標			担当部署
	昨年度までの実施状況	令和元年度		
		目　標	上期末の取組み状況	
①組合員ふれあい活動の展開 (全支店実施)	●効果が見えにくい ●企画がマンネリ化している	●ふれあい活動委員会での効果検証と次年度の企画検討	●各管内でふれあい活動委員会を開催し、令和元年度の企画を計画	総合企画課
全支店実施	・平成30年度は管内合同、支店単独を含めて全支店で実施（実施回数43回）	・各支店の地域性を踏まえて実施	・各管内合同、支店単独を含めてふれあい活動を実施	
②認知症施策に対するJAの支援体制の構築	●女性部による活動やイベントが多かったため、スケジュール調整に苦労した	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催 ●健康教室の開催	●認知症サポーター養成講座の開催 ●ミニデイサービスの開催	営農支援課
認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス、健康教室の開催(女性部と連携し、3年間で全支部実施)	・認知症サポーター養成講座、ミニデイサービス全支部実施	・各項目を７支部中３支部実施	・認知症サポーター養成講座の開催 久喜支部　6月21日 ・ミニデイサービスの開催 白岡支部　6月10日 久喜支部　9月13日	

特集 『創造的自己改革への実践』

ＪＡ南彩自己改革　令和元年度上半期の進捗状況について

ＪＡ南彩では『創造的自己改革への実践～組合員とともに農業・地域の未来を拓く～』をメインテーマとし、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」へのさらなる挑戦、「地域の活性化」への貢献、組合員への「アクティブ・メンバーシップ」の確立をめざして取組んでいるところです。

自己改革の取組みを着実に実行させるため自己改革進捗状況表を策定しましたので、令和元年度上半期の進捗状況をご報告いたします。

長期ビジョン	○地域農業戦略の見直し・実践により農業所得の向上に努めます。 ○組合員・地域住民のくらしを守るため、総合力を発揮して各種事業活動を通じて総合的な支援を行います。 ○総合事業性を発揮するため、JA経営健全性の確立に努めます。

●農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦

重点施策（主な取組み）	具体的な行動・目標			担当部署
	昨年度までの実施状況	令和元年度		
		目　標	上期末の取組み状況	
①担い手・新規就農者支援 ＪＡ南彩独自の助成事業（ＪＡ南彩農業振興支援事業　農業振興目的積立金9,200万円）	●新規就農者支援事業 ●農業生産拡大支援事業	●新規就農者支援事業 ●農業生産拡大支援事業 ●生産施設整備支援事業	●事前申請受付中	営農支援課
・新規就農者支援事業 ・農業生産拡大支援事業 ・生産施設整備支援事業 （助成金総額900万円）	・助成金総額800万円を支援しました。	・助成金総額 900万円	・新規就農者支援事業 7件193万 ・農業生産拡大支援事業 15件272万 ・生産施設整備支援事業 3件47万	
②担い手経営体への労働力確保対策（無料職業紹介事業） ●無料職業紹介所・ＪＡ南彩あぐりサポート ●ＪＡグループさいたま求人広告サービス「第一産業ネット」	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集	●求人・求職者募集 ●求人掲載申込募集	●求人・求職者募集中 ●求人掲載申込募集中	営農支援課
・ＪＡ南彩あぐりサポート 求人登録30件 求職登録25人	・ＪＡ南彩あぐりサポート （平成29年９月開設） 求人登録15件 求職登録10人 採用2人 ・ＪＡグループさいたま求人広告サイト「第一産業ネット」 求人掲載９件 求職応募72人 採用11人	・ＪＡ南彩あぐりサポート 求人登録20件 求職登録15人	・ＪＡ南彩あぐりサポート 求人登録16件 求職登録13人 採用4人 ・「第一産業ネット」 求人掲載10件 求職応募90人 採用24人	
③マーケットインに基づく販売事業方式への転換	●新規作物提案 作付拡大	●新規作物提案 作付拡大	●新規作物・作付拡大の提案や栽培指導に取組みました	営農支援課 生産販売課
・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培120ａ ・青パパイヤ栽培2,200本 ・カラフル人参栽培100ａ ・加工業務用野菜契約栽培330ａ	・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培60ａ ・青パパイヤ栽培1,560本　研究会設立96人 ・カラフル人参栽培40ａ ・加工業務用野菜契約栽培207ａ	・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培80ａ ・青パパイヤ栽培1,500本 ・カラフル人参栽培60ａ ・加工業務用野菜契約栽培250ａ	・かぼちゃ（ほっとけ栗たん）栽培80ａ見込み ・青パパイヤ栽培1,400本 ・カラフル人参栽培60ａ ・加工業務用野菜契約栽培100ａ	
④消費者との信頼を築く食の安全確保対策の実践	●研修会の開催や各生産者へ提案の取組みを実施	●研修会の開催や各生産者へ提案の取組みを実施	●各生産者へ提案し取組みの支援を行いました。	営農支援課 生産販売課
（Ｓ－ＧＡＰ認証取得者24件）	・提案件数155件 ・認証申請中５件 ・認証取得３件	・認証取得者8件	・認証取得者2件 ・提案、申請支援中8件	

彩農あり！

本田（ほんだ）　孟史（たけし）さん（さいたま市岩槻区横根）
JA南彩　青年部

本田さんは、家族経営で主に山東な、小松菜を栽培しています。前職はサラリーマンでしたが、父の後を継ぐため就農を決意し、今年で８年目を迎えました。

父から栽培方法を学び、今では経営の主力として農作業に取組んでいます。「農業は自然が相手なので、作物は待ってくれません。でも忙しい中でしっかりと面倒を見た分、立派に育った野菜が収穫出来たときはとても嬉しいです」と話す本田さん。

そんな毎日多忙な本田さんですが、お酒を飲むのが大好きで、好きなお酒を尋ねると「ビール！やっぱり一番搾りですね！」と即答…相当ビール好きみたいです（笑）また、時間があれば気分転換を兼ね、車でおいしいものを食べに行くそうです。

「これからは品質を大事にしつつ、雇用も視野に入れて規模拡大に取組んでいきたい。若い世代で農業を盛り上げていければいいですね」と、今後の意気込みを力強く語ってくれました。

（山口通信員）

すてきな風景

いちごの季節がやってきました。

受粉を促すためのミツバチが、美味しいいちごを作るために一生懸命働いていました。

いきいきさん

後藤（ごとう）　絹枝（きぬえ）さん（春日部市樋籠）
JA南彩女性部　春日部支部　幸松地区

後藤さんは、ご夫婦でお米を５ha作付し、主にコシヒカリや彩のきずなを栽培しています。田植えや稲刈りの繁忙期には、家族に協力してもらっています。お米作りは毎年天候に左右されることもあり苦労の連続ですが、元気よく機械に乗りながら農作業をしています。

そんな後藤さんの健康の源は身体を動かし、趣味仲間と交流することです。グラウンド・ゴルフをしたり、公民館で民謡を唄っています。後藤さんは「いろいろな場所で行われる民謡の発表会がいつも楽しみで、今は八木崎の中央公民館で３月に行われる発表会に向けて練習を頑張っています。身体を動かすと、ぐっすりと眠れ、家の仕事や農作業も充実します」と楽し気に話しをしてくださいました。

これから３月に行う発表会の準備と農作業とで忙しくなってきますが「健康を気遣いながら、趣味を楽しみ毎日笑顔でいたいです」と話してくれました。

（穐山通信員）

直売所情報

旬の情報をお届けします。

今月のオススメ！

ビタミンCが豊富で風邪予防や美肌効果に期待できます!!

イチゴに豆腐ソース

●材料（1人分）
イチゴ……大２個　　ミント……適宜
粗びききな粉……適宜（砕いたクルミでも可）
ソース
　絹ごし豆腐（水切りしたもの）……半丁
　砂糖……大さじ１　　練りごま……小さじ２
　生クリーム……大さじ１　　塩……一つまみ
　薄口しょうゆ……少々

●作り方
①ミキサーにソースの材料を全て入れ、滑らかになるまで攪拌（かくはん）する。
②器にソースをひき、半分に切ったイチゴをのせ、ミント・きな粉をあしらい出来上がり。

ポイント●　豆腐を使ったデザートソースです。酸味のある果物と合わせるとグッド。

組合員の皆様へ

JA南彩では「青パパイヤ」を新たな農産物として地域特産農産物の創出、遊休農地の活用をはかり、農業者の所得向上と農業生産の拡大を目的に取組みを開始して令和２年産で４年となります。

食物酵素の王様
埼玉県産
南彩パパイヤ
JA南彩

■栽培にあたっての注意ポイント■

品種につきましては「オキテング25号（昨年度品種）」の種子が生産中止となり、他県JAでも取組む「改良2号」に変更致します。当JAでも初めて取組む品種になり、関東地方での栽培事例もありませんので、初めて栽培を検討されている方や不安がある方は少数からの栽培をおすすめいたします。

品種	果重	適性		特性
		野菜	果実	
オキテング25号	1.5～2kg	○	○	低いうちから実がなるわい性品種 耐寒性10℃まで 草丈:1～3m
改良2号	1～1.5kg	○	○	中玉の豊産種 耐寒性10℃まで 草丈:1～3m

青パパイヤを栽培してみませんか？

☆JAだから安心ポイント☆

営農相談員（TAC）が栽培の詳しい情報をお届けします。

青パパイヤの栽培にあたり、苗木のご注文をお受けしております。

概算価格　１鉢　650円

申込期間　令和2年2月21日㈮まで

納　　期　令和2年5月上中旬ごろ

苗木をご希望される方は、各支店・各営農経済センターまで申込をお願いいたします。

JA南彩は青パパイヤの無限の可能性を追求します

JA南彩の農業リスク診断活動の紹介

農業を取り巻くリスクとは?

農作業中の事故・農業施設の火災や現金の盗難・ご自身の過失によって他の農家や消費者に損害を与える・出荷した農産物を回収する必要が生じるなど・・・・・・数多くのリスクが潜んでいます。
また、農作業の危険性（10万人あたりの死亡事故件数）は建設業の2.7倍、農作業事故発生件数は年間約7万件（毎日200件発生）に上ります。しかし、この事実は7割の農業者が知りません。

そこでJAの農業リスク診断

農業者が自ら取り巻くリスクを把握し、漏れなく適正な対策を一人で講じることは困難なことからJAがTAC中心に農業リスク診断活動に取組みます。

農業リスク診断とは…

ステップ①　農業を取り巻くリスクの存在を認識してもらうためのきっかけづくり
ステップ②　リスクについての『関心』や『備えの有無』の確認
ステップ③　『備え無』と確認されたリスクに対応する保障のご案内

TACの農業リスク診断活動

埼玉県青年部協議会の会合の中で、『農業リスク診断』の説明があった際に、JA南彩青年部から「是非、診断してほしい」と要望があり、平成29年9月に取組みがスタートしました。平成30年1月まで青年部員へ個別訪問をし、農業経営を取り巻くリスクに関する意識喚起を行うとともに、リスク対策の有無も確認や明らかになったリスクへの対応策の提案を行いました。多くの青年部会員から「保障の見直しになるのでよかった」や「農業のリスクを認識でき、参考になった」などの意見をいただき、農業経営基盤の安定化に貢献でき、青年部員との一層の信頼関係が構築できました。

TACによる農業リスク診断の様子

山口　修平
南部（岩槻）
090-3808-6281

渡邉　祐貴
南部（岩槻）
080-6583-3139

穐山　直樹
南部（春日部）
080-6583-3135

小豆澤　広幸
中部（蓮田・宮代）
080-6583-3151

小林　央承
中部(蓮田･白岡)
080-6583-3127

戸ヶ崎　洸
北部(久喜)
080-6583-3136

柴崎　稔
北部（菖蒲）
080-6583-3099

横手　大佑
北部（菖蒲）
090-3808-6337

TACは現在、訪問活動を通じて農業リスク診断活動を実施しています。
TACが持っているタブレット端末で5分程度の時間で簡単に農業リスク診断ができます。TACが訪問の際にはお気軽に農業リスク診断をしてみてはいかがですか？診断を希望される方は左記の担当TACへ連絡をお願い致します。

JA南彩は持続可能な農業への安心を農業者に提供する活動を続けていきます。

法律相談

長島法律事務所　弁護士　長島佑享

「夫亡き後も自宅に居住したい
―今年から配偶者は終生、居住可も」

Q 私は、夫が所有する自宅（建物とその敷地）で夫と居住していましたが、先月、夫が死亡しました。遺産は、自宅の土地建物（3000万円相当）と預貯金3000万円だけです。相続人は妻の私と長男の2人です。長男は、私を長男のマンションに同居させて自宅を売却し、売却代金と預貯金を2分の1ずつ分けると主張しています。私は、今後も住み慣れた自宅に居住し、預貯金も老後の備えにある程度は欲しいです。

A 相続人が亡夫の妻と長男の2人である場合、法定相続分は各自2分の1となりますから、長男から亡夫の遺産を法定相続分に従って分割することを要求されると、自宅を妻が取得すると預貯金は長男が、預貯金を妻が取得すると自宅は長男が取得することになるでしょう。

そうなると、夫亡き後も住み慣れた自宅に住みつつ、老後に備えて預貯金もある程度は欲しいというあなたの希望を実現することは困難となります。

つまり、現行法においては、長男が親思いで、例えば、「自宅の土地建物をあなたと長男が共有取得し、あなたが終生無償で居住することを認める。預貯金については折半する」などのように、長男が母親の願いを叶える内容の遺産分割が成立しない限り、あなたの希望を実現することは困難ということです。

そこで、このような不都合を回避するため、改正相続法（2020年4月1日以降の相続に適用されます）は、配偶者の一方が死亡した場合、他方配偶者（生存配偶者）の居住権を保護するため、「配偶者居住権」という新しい制度を創設しました。（改正民法1028条）

配偶者居住権とは、例えば、夫が死亡した当時、夫の所有建物に夫と居住していた妻は、同建物を他の共同相続人が相続した場合でも、同建物に、原則として終身にわたり、無償で住み続けることができるという権利です。高齢化が進む今日において、高齢の配偶者が長年住み慣れた自宅を離れて新たな土地で生活を始めることは、精神的、肉体的に大きな負担となることから、高齢の配偶者の居住権を保護するための制度です。

妻がこのような配偶者居住権を取得できるのは、次の3つの場合です。

①共同相続人間において、被相続人の妻が配偶者居住権を取得することの合意が成立したとき

②被相続人の妻が家庭裁判所に配偶者居住権を取得する旨の申し出をし、かつ、当該建物を相続する相続人が受ける不利益の程度を考慮しても、なお妻の生活を維持するために特に必要があると認められたとき

③被相続人（亡夫）が遺言により妻に配偶者居住権を遺贈したとき

のいずれかの場合です。（同法1029条）

この配偶者居住権は、賃借権に類似する法定債権とされ、遺産（相続財産）の一種と考えられています。従って、妻が配偶者居住権を取得する場合、妻は、自己の具体的相続分から配偶者居住権の評価額を控除した残額について遺産を取得することができます。ただ、配偶者居住権の評価額をどのように算定するかは、未だ法は明確な基準を示していませんので、今後の判例の動向をみていく必要があります。しかし、配偶者居住権の評価額は、自宅の土地建物の評価額と比較して、かなり低額になると考えられます。

そこで、本事例について、仮に夫が改正相続法の施行される2020年4月1日以降に死亡し、かつ、妻が上記①ないし③のいずれかに該当して配偶者居住権を取得した場合において、配偶者居住権が自宅の評価額3000万円の3分の1すなわち1000万円と評価されると、妻のあなたは、配偶者居住権（1000万円）のほか預貯金2000万円を取得することができ、長男は土地建物2000万円（3000万円－配偶者居住権1000万円）と預貯金1000万円を取得できます。このように妻が配偶者居住権を取得すると、妻は住み慣れた自宅に終生、無償で居住し続けることができるうえ、預貯金もかなりの額を取得することができ、老後を安心して暮らすことができます。

「新規ナシ栽培塾」第11期受講生募集！

JA南彩管内の特産であるナシをさらに発展させるために、新たに梨栽培を志す後継者の方を対象に、実技を中心とした講座を開設します。

講習は、栽培全般について実習を行い技術の習得を支援します。

講座開催日　令和２年４月～令和３年３月
（毎月　第２週・第４週木曜日）
（講習会は年間23回開催）

開催時間　14時00分～16時00分

開催場所　受講生の梨園等

対象者　JA南彩管内在住で、新たに梨栽培を志す組合員家族の梨後継者または、准組合員

人員　応募状況により調整させていただくことがあります。

学習内容　梨栽培全般

応募締め切り日　令和２年３月11日（水）

年会費　2,000円

申込み方法　希望受講者の氏名、住所、電話番号を記入し「新規ナシ栽培塾希望」と明記して、下記あてに「ハガキ」又は「FAX」で申込み下さい。

送付先
●【ハガキ申込み先】〒346－0105　久喜市菖蒲町新堀473
JA南彩　営農部　営農支援課　「新規ナシ栽培塾」担当あて
●【FAX申込み先】JA南彩　営農部　営農支援課
FAX　0480－87－1138

お問合せ先　JA南彩　営農部　営農支援課　担当　（藤村・水戸部）
TEL　0480－87－1135

ご注意と通報のお願い

ガスセンター職員を装った詐欺事件が発生しました。

令和２年１月16日午前11時頃、JA南彩管内で農協職員と名乗る作業着を着た男がお客さま宅へ訪問し、ガスメーターとホースを交換後その場で現金の支払いを求める事案が発生しています。

ガスメーター等の供給設備の費用につきましてはガス会社が負担し、お客様にご負担をいただくことはございません。また当ガスセンターは修理代金が発生する場合、事前に通知を行います。

もしこのような詐欺行為がありましたら、最寄りの警察署へご連絡・ご相談くださいますようお願いいたします。

本件に関する お問い合わせ先

本店　経済部
☎0480－87－1136
平日 8:30～17:00（土・日・祝日を除く）

ガスセンター
☎0480－87－1720
平日 8:45～17:00（日曜日・祝日を除く）

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
営農相談会 9:30～12:00	2月13日(木) 3月12日(木) 岩槻営農経済センター	2月18日(火) 3月17日(火) 春日部営農経済センター	2月25日(火) 3月24日(火) 蓮田営農経済センター	2月14日(金) 3月13日(金) 宮代支店	2月28日(金) 3月27日(金) 白岡･宮代営農経済センター	2月21日(金) 3月19日(木) 久喜営農経済センター	2月18日(火) 3月18日(水) 菖蒲営農経済センター
税務相談会	2月10日(月) 3月10日(火) 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345	2月18日(火) 3月3日(火) 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	2月21日(金) 3月19日(木) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	2月13日(木) 3月9日(月) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	2月13日(木) 3月9日(月) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	2月25日(火) 3月25日(水) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)1101	2月25日(火) 3月25日(水) 菖蒲支店 13:30～15:30 0480(85)0040

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日までにお電話でのご予約をお願いいたします。（ご予約いただけない場合は受付できません）ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。
※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。
※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

南彩インフォメーション information

農業用ビニールシートが新幹線・在来線列車を止めることがあります

JR東日本ではお客さまに快適にご利用頂くため、日夜、安全で安定した輸送の確保に取組んでおります。

「春の嵐」が吹く季節になります。

過去に、強風により飛んできた農業用マルチフィルム等が新幹線の架線にからまり列車の運行ができなくなる事象が発生してお客様に多大なご迷惑をおかけしたことがありました。

「飛来物により列車が遅れたり運休すると、ご利用するお客様に多大なご迷惑と損害等」に繋がります。是非ご理解を頂き、鉄道沿線で農業用マルチフィルム等を使用するときは、強風により飛散しないように十分注意をしてください。皆様のご協力をお願いいたします。

東日本旅客鉄道㈱　大宮支社
[お問合せ・連絡先]
在来線
大宮電力技術センター
☎048－641－0725
新幹線
大宮新幹線電力技術センター
☎048－652－7683

樹木の伐採・枝の剪定（せんてい）などお任せ下さい!!

作業は、埼玉県内の森林を伐採している熟練作業員で構成する
「NPO法人 森林（もり）の営み」が行いますので、安心・格安です!

難しい伐採作業や抜根・整地作業なども、特殊技能を持つ作業員が全て対応できます。現地を拝見して、見積後にご納得いただいた上で作業に取り掛かりますので安心してお任せ下さい。お見積りは、もちろん**無料**です!

事例1 施行場所：春日部市内
樹齢100年以上のイチョウの木を伐採

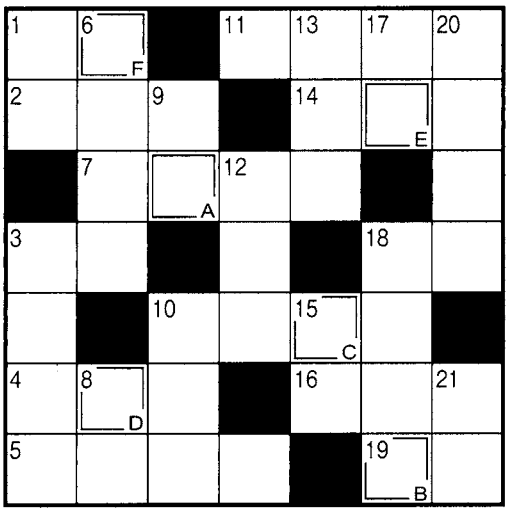
事例2 施行場所：春日部市内
20メートルほどになったヒマラヤ杉を伐採

お申込みは、JA南彩各支店窓口で行っております。

★クロスワードパズル

出題　ニコリ

二重マスの文字をＡ→Ｆの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

1 雲が浮かんだり星が輝いたり
3 ２月23日は ―― 誕生日。国民の祝日です
6 受験生が縁起を担いで食べることもある揚げ物
8 人が並ぶとできます
9 港 ――。城下 ――。 ―― 工場
10 良いだしが出る海藻
12 しばしば野党とやり合います
13 2020年は ―― 年。２月が29日まであります
15 将棋の盤面に並べる物
17 走り高跳びの選手が跳び越えます
18 読経に合わせてポクポクたたきます
20 縁、結、続に共通の部首
21 XとZの間

ヨコのカギ

1 鬼は ――、福は内
2 天井とかもいの間に作られます
3 元素記号はFe。身近な金属です
4 銭湯へ入る時にくぐることも
5 床側に腹を向けて寝そべります。―― 寝
7 自然の美しい風景を表す言葉、―― 風月
10 ちらしやCMもこの一手法
11 赤い花が咲く梅のこと
14 √の記号で表します
16 出発 ―― になって忘れ物に気付いた
18 寺院へ入る時にくぐることも
19 酒を飲むと回る人もいます

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】２月末日

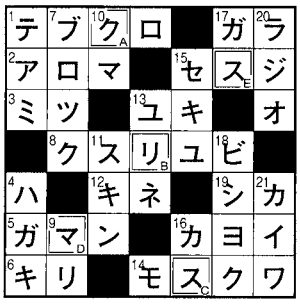
発表は４月号です。

63　〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀473
ＪＡ南彩
広報係

●郵便番号・住所・氏名・年齢
●ＪＡ南彩と本誌へのご意見・ご希望・短歌・イラストなど
●答

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させて頂きます。あらかじめご了承下さい。
※おひとり様１枚までのご応募とさせて頂きます。

12月号の答え



12月号応募総数98通

答え　クリスマス

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

【理事会だより】

令和元年12月20日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

(1) 令和元年11月末財務状況について
(2) 令和元年度上半期監事監査の指摘事項に対する改善状況について
(3) 役員候補者推薦・選任内規の一部変更について
(4) 固定資産の処分について（旧蓮田営農経済センター解体工事）
(5) 所在不明組合員の法定脱退手続きについて
(6) 農協法第35条の２第２項第１号（利益相反取引）の追認について

主要事業の概要

―― 令和元年12月末現在 ――

出資金につきましては、28億5,494万円です。

	令和元年12月末	平成31年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,779人	9,822人	△ 43人
准組合員数	19,331人	19,052人	279人
組合員数合計	29,110人	28,874人	236人

	令和元年12月末	平成30年12月末	前年度同月対比
貯金高	2,797億6,605万円	2,790億1,315万円	100.2%
貸出金	570億0,366万円	548億3,586万円	103.9%
共済保有高	6,429億0,060万円	6,555億8,459万円	98.0%
販売高	24億6,490万円	25億4,567万円	96.8%
購買品Ⅰ供給高	19億4,545万円	18億1,823万円	106.9%
購買品Ⅱ供給高（各直売所・食堂）	10億5,687万円	10億9,933万円	96.1%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

2月号は「ごはんお米とわたし」コンクール受賞作品を記載させていただいております。インターネットで作品を閲覧出来るのですが、作文を読むと胸がジ～ンとしてきます。私は今まで何も考えずに食べていた、お米やおにぎりなのですが、そのお米やおにぎりにも物語が生まれるんだなっておもい、子供達の作文に感動しました。

編集担当　N

第63回 JA共済　小・中学生 書道コンクール

条幅の部

●JA共済連埼玉運営委員会会長賞（特賞）
●埼玉新聞社賞
春日部市立宮川小学校
4年生
石田優奈

半紙の部

●JA共済連埼玉運営委員会会長賞（特賞）
●埼玉県教育委員会教育長賞
春日部市立八木崎小学校4年生
松田葉月
●農業協同組合長賞（JA南彩）
春日部市立春日部中学校2年生
篠塚桃花

第44回 「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール

図画部門

●埼玉県学校給食会理事長賞
白岡市立篠津小学校2年生
堀中美彩子

作文部門

●全国コンクール　作文部門　第3部
優秀賞
●埼玉県農協農政対策委員会委員長賞
白岡市立篠津中学校1年生
宮本アイナ
●全国コンクール　作文部門　入賞
●埼玉県学校給食会理事長賞
白岡市立篠津中学校1年生
國井優菜

お知らせ

番号案内サービス（104）へお問い合わせの際は、
必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。
（24時間・365日対応）
事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120－145－731

JA南彩葬祭岩槻城南支店 ☎048－797－4909	JA南彩葬祭白岡大山支店 ☎0480－91－0490
JA南彩葬祭春日部支店 ☎048－733－9099	JA南彩葬祭久喜江面支店 ☎0480－25－2929
JA南彩葬祭蓮田支店 ☎048－768－4445	JA南彩葬祭菖蒲支店 ☎0480－86－0400
JA南彩葬祭宮代支店 ☎0480－32－4966	JA南彩催事センター ☎0120－145－731

JAなんさい No. 285
令和2年2月1日発行
発行責任者／南彩農業協同組合
代表理事組合長　中野榮一
編　集／企画管理部総合企画課　〒346-0105
埼玉県久喜市菖蒲町新堀473
TEL 0480 (85) 7331　FAX 0480 (85) 7333
VEGETABLE OIL INK
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています